

第16回全国洋らん生産者大会徳島大会実施計画

1. 開催主旨

全国の洋蘭生産者が徳島県で交流・意見交換をし経営力の強化を図り、消費者に潤いを与えると共に生産者自らが将来を展望できる生産活動を目指す。

2. 大会テーマ

「磨こう技術、高めよう経営・販売力」

3. 主催

(社) 日本花き生産協会洋らん部会
第16回全国洋らん生産者大会徳島県実行委員会

4. 後援

徳島県、徳島市、美馬市、阿波市、阿南市、JA全農とくしま、JA美馬、JA徳島市
JA板野郡、JAあなん、JA東とくしま、JAかいふ、(株)河野メリクロン
徳島河野洋蘭振興財団

5. 協賛

卸売市場、資材業者、種苗業者、小売業者等

6. 会期

平成22年6月9日(水)～10日(木)

7. 会場及び内容

1. 大会会場

ザ・ディステイーノ (旧祥雲閣 美馬市脇町大字脇町 1334 TEL0883-52-3555)
大会式典、記念講演、部門別検討会

2. 表彰式及び懇親会

ザ・ディステイーノ (旧祥雲閣 美馬市脇町大字脇町 1334 TEL0883-52-3555)

3. 宿泊

ビジネスホテルマツカ

(美馬市脇町猪尻建神社下南 153-1 TEL 0883-52-1555)

油屋美馬館

(美馬市穴吹町穴吹字市の下 100-6 TEL 0883-53-7733)

徳島ワシントンホテルプラザ

(徳島市大道 1丁目 61-1 TEL088-653-7111)

8. 内容 (予定)

1日目 (平成22年6月9日)

開会、記念式典、記念講演、部門別研修、表彰式、懇親会

11:00~ 受付 (ザ・ディスティノー)

昼食

12:30~14:15 (1時間45分) 部門別研修

①シンビ部門

②こちょうらん部門

③カトレア部門

④デンドロ部門

⑤アスナロ部門

14:30~15:30 (1時間) 大会式典、開会式、表彰式 (功労者)

15:45~17:15 (1時間30分) 記念講演・横石知二氏

17:15~17:45 (30分) 質疑応答

18:00~20:00 懇親会

2日目 (平成22年6月10日)

産地視察、県内各地生産者農園 (全4コース)

①シンビ鉢物コース

②シンビ・オンシ切花コース

③混合コース

④こちょうらんコース

7:00~ 朝食及びチェックアウト

8:00~12:00 農園視察

12:00~ 河野刈刈にて昼食、施設見学後流れ解散

*河野刈刈特設会場において資材等の展示

*最高品質の洋らん類を取りそろえ逸品展を開催する予定です

9. 大会参加費 (昼食は事務局にてご用意いたします)

30,000円 全日程参加 (ホテルにて宿泊、昼食2回付)

20,000円 懇親会まで参加 (1日目の昼食1回付)

10,000円 記念講演まで参加 (1日目の昼食1回付)

◆日本花き生産協会洋らん部会の会員以外の参加者は各コース4,000円を加算願います。

※お車でお越しの場合=徳島自動車道脇町ICより車で約5分

直接会場のディスティノーへお越し頂くか河野刈刈駐車場へお越し下さい。

※JRをご利用の場合=JR徳島線穴吹駅下車 (タクシーで約10分)

視察研修コース

平成22年6月10日(木)

【 開始 午前 7:30～予定 】

①シンビ鉢物コース

ホテル ⇒ 雅洋蘭 ⇒ オーキッドハウス佐藤 ⇒ 河野メリクロンハウス ⇒ 河野メリクロンにて昼食
施設見学後流れ解散

②シンビ・オンシ切花コース

ホテル ⇒ 土成切花生産者ハウス(育苗ハウス、浅野、三木、岡本) ⇒ オンシ生産者ハウス(齊藤)
⇒ 河野メリクロンにて昼食 施設見学後流れ解散

③混合コース

ホテル ⇒ 大藪洋蘭園 ⇒ 橋本洋蘭園 ⇒ オンシ生産者ハウス(齊藤) ⇒ 河野メリクロンにて昼食
施設見学後流れ解散

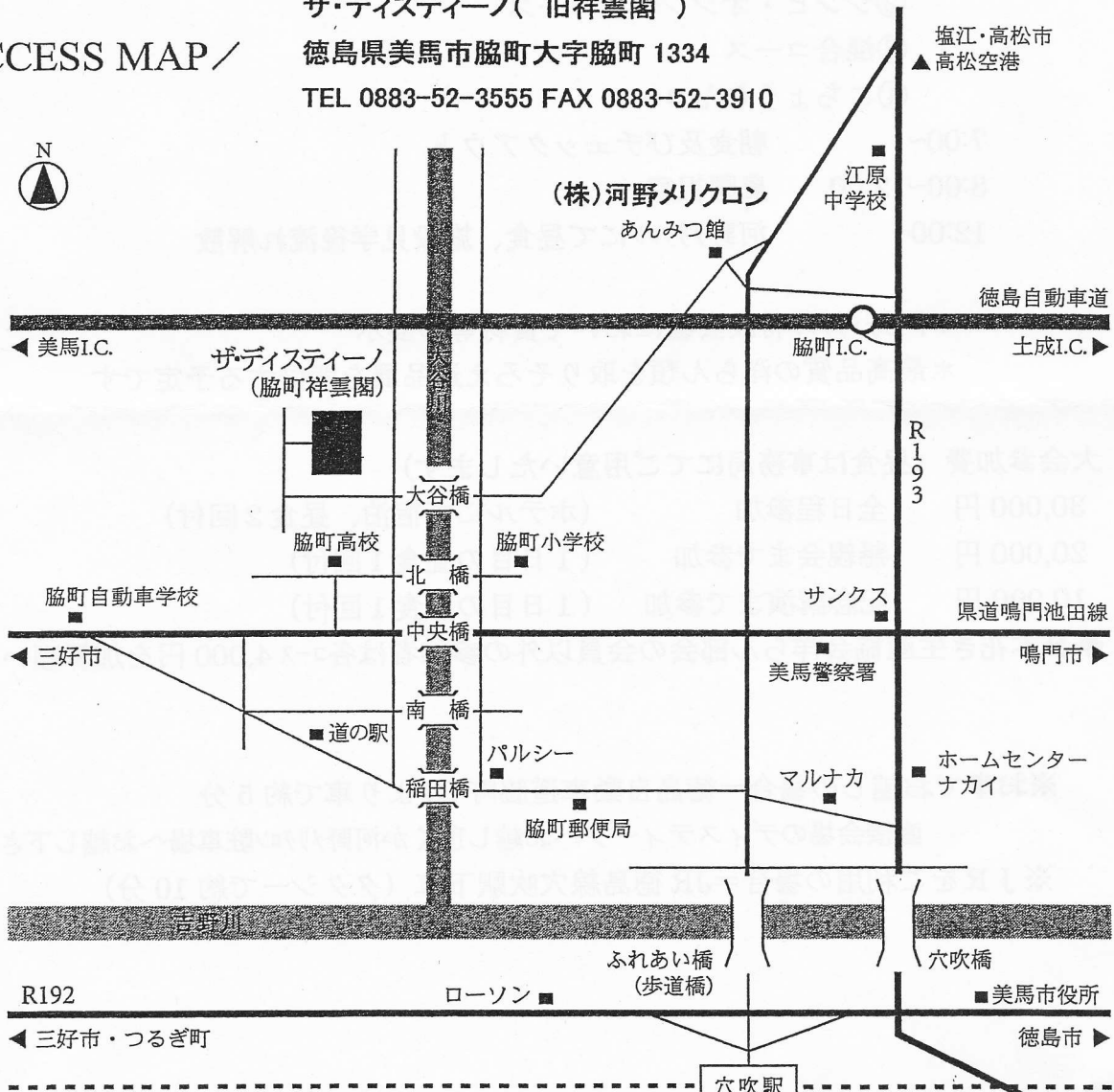
④こちょうらんコース

ホテル ⇒ 松崎農園 ⇒ 堀洋蘭 ⇒ 東雲洋蘭 ⇒ 河野メリクロンにて昼食 施設見学後流れ解散

大会会場のご案内

ACCESS MAP /

ザ・ディスティーノ(旧祥雲閣)
徳島県美馬市脇町大字脇町 1334
TEL 0883-52-3555 FAX 0883-52-3910



世界が注目する上勝町の葉っぱビジネス

(株) いろどり社長 横石 知二氏が講演

テーマ『人が輝き商品（洋らん）が生きる』



横石 知二氏 略歴紹介

- | | |
|---------|--|
| 生年月日 | 1958年9月28日生まれ。 |
| 最終学歴 | 1979年3月徳島県農業大学校卒業。 |
| 同年4月 | 上勝町農業協同組合へ営農指導員として入社。 |
| 1981年以降 | 16年連続して農産物の売上を伸ばす。 |
| 1986年 | 彩を開発し、1991年特産品開発室長に就任。山の資源を生かした商品開発で全国的な注目を浴びる。 |
| 1996年4月 | 上勝町に転籍。産業情報センターと株式会社いろどりの責任者として彩をはじめ、特産品の企画販売を行う。同年高齢者が使える情報ネットワークシステムを開発。 |
| 2002年4月 | 役場を退職派遣で株式会社いろどりの取締役。 |
| 2005年4月 | 放送の奇跡体験アノリバナーでは過疎と高齢化に悩む町を再生させた再現ドラマが放送された。 |
| 2005年5月 | 代表取締役副社長に就任。 |
| 2007年7月 | 「News Week(日本版)」世界を変える社会起業家100人に選出される。 |
| 2009年5月 | 代表取締役社長に就任。 |

テレビ、雑誌、新聞等への出演、著書も多数。

横石氏は高齢化比率が49.5%という、過疎化と高齢化が進む町、上勝町でお年寄りが活躍できるビジネスはないかと模索し1987年葉っぱビジネスをスタートしました。「葉っぱビジネス」とは“つまもの”つまり日本料理を美しく彩る季節の葉や花、山菜などを販売する農業ビジネスのことです。

葉っぱビジネスのポイントは、軽量で綺麗であり、女性や高齢者でも取り組める商材であること。現在の年商は2億6000万円。中には、年収1000万円を稼ぐおばあちゃんもいるそうです。おばあちゃん達はPCを駆使し全国の市場情報を収集して自らマーケティングを行い、葉っぱを全国に出荷するそうです。

横石氏の講演がこれからの洋らん業界、そして生産者に良い刺激とすばらしいヒントを与えて頂けることと思います。